

人知れず鳴く

ひしろ



# 眩い

---

こんな石っころに  
夢を与えないでください  
こんな石っころに  
翼を見せつけないでください  
こんな石っころに  
何ができると言うのでしょうか

何もできないと  
言わせないでください

# 深海

---

眩しい月の傍で瞬くような  
そんな気持がするのです  
寂れたピアノが聴こえるような  
全く明るい夜ですから  
私の心は深海へと沈むのです

## ネクラネガティブドエス

---

「世の中はとても厳しくて、苦しく辛いことばかりです。  
いいですか、いいんですか、皆さん？  
本当に恐ろしいとこなんです。」

よくも懲りずに並べるもんだ

新しい世界へ発つ僕らに

脅し文句で怯えた顔を

見るのがそんなに楽しいの？

ああ 大人気ない 大人気ない

ネクラネガティブドエスだね

美しい空を見せてよ

温かい歌を聴かせてよ

持ってないわけないだろう

何にも分かっちゃいないんだ

風船は弾ける

一瞬で

なくなつたその形を

元通りにできるんですか

## 野次

---

「あー、頭が痛い」とか  
そんなんどうだっていいのです  
正直 僕には 心臓よりも  
歌・耳・レンズが重要なのです

分かります  
もし くじで大凶引いたなら  
僕だってこう言っちゃうでしょう  
「あー、崖からジャンプしたい」

でも

「あー、お腹が痛い」とか  
そんなんどうだっていいのです  
正直 僕って やな人間

けど僕が観たいのはそれじゃない  
そんな 僕みたいな弱っちい世界  
とても観ていられないんです

「あー、空が綺麗」とか  
痛みを隠して凛と立つ  
そんな心を観てたいのです

# 罪悪

---

ああ 誰か  
この罪悪を消し去っておくれよ  
逃げてみても 向かい合ってみても  
苦しいだけのこの罪悪を

どうして  
幸福が罪悪たり得るのだろう

時効はいつか？

教えちゃくれないか？

わかっているさ  
烙印は消せない  
幸福を感じるたび 深く濃く

“お前を離さない”と

## 電車通勤

---

今日もお疲れ様  
電車に揺られ  
黒い窓に映る顔が  
私を睨んでる

ねぇ 今日はどんな  
ことがあったの？

嬉しかった？  
悲しかった？  
疲れちゃった？

色んな思いを  
今日も運びます  
がたんごとん  
がたんごとん  
止まりません

ああ  
次の停車駅で  
降りなくちゃ

## ≠ (not equal)

---

心を上手に言葉にできない  
僕は今 泣いてるのかな  
この気持ちを何と言うんだろう  
形も数もない 心って  
自分のことなのに 分からないや

心を上手に言葉にできたら  
僕は僕を もっと分かってやれるのにな

言葉になれなかった心が  
重なり 積もって  
静かにそれは 訴えている

なだめるように 責めるように

# 人 人 人

---

すれ違う  
ぶつかる  
睨む  
笑う  
俯く  
人 人 人  
人だらけ  
なぜ触れなければならぬのだろう  
なぜ触れられなければならぬのだろう  
落ちていくのに

## 副作用

---

視線の槍が僕を刺す  
ぬるくて臭う風が纏わり  
心臓は強く胸を打つ  
ああ 全部  
たぶん薬の副作用  
なんて言い訳できたなら

僕を拒むガラスが見える  
その向こうで君は笑う  
泣く振りをして君は嗤う

いよいよ空は回りだし  
僕はゆらゆらダンスする  
真夜中一人でダンスする  
頭はからっぽ変な人？  
ああ 全部  
きっと薬の副作用  
なんて言い訳できたなら